

那須塩原市再生可能エネルギー導入促進に向けたゾーニング事業
地域説明会で頂いたご意見・ご質問

| <黒磯地区> |
|--|
| <p>日 時：2023年2月17日 18:00～19:00 会 場：那須塩原市図書館（みるる） 参加人数：12名 配布資料：資料1 地域説明会資料</p> |
| 1. ゾーニング事業全体に関するご意見 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 専門家のご意見も大事だと思うが、個々の分野に意見が偏ることがないように気を付けていただきたい。・ 検討会では再エネに反対する声はあるのか。再生可能エネルギーのデメリットもしっかり把握することが必要であると思う。・ 本日はどのような方が出席されているのか、このテーマに対して参加人数が少ないように感じる。2回、3回と進めていくにあたり、想定される利害関係者がしっかり参加できるように努めてほしい。・ ゾーニングの計画期間（有効期間）はどの程度か。今後も土地利用状況などが変化していく。定期的に見直しされる必要がある。 |
| 2. エリアの条件に関するご意見 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 開発に対するゾーニング結果の抑止力はどの程度あるのか。高林地区の森林が多く伐採され、太陽光が多く導入され、那須野が原の平地林が減少している。本来は導入規制すべきではと考えている。・ |
| 3. その他ご意見・質問 |
| <ul style="list-style-type: none">・ ソーラーパネルをどのようにマップに反映されるのか。・ 説明会を開いていただいて参考になった、資料もわかりやすかった・ 那須塩原市の気温の上昇について話があったが、どこで計測した記録なのか・ 再エネの導入可能性があるところとして電気を多く使う場所を抽出することはよくわかる。ゾーニングと言っているが、送電の効率や国立公園などの縛りを考えると、発電できる場所はごくわずかに限られると思う。風力発電やメガソーラーは森林伐採をすることになるためあまり現実的ではなく、これも考慮するとさらに限られる。・ 市の計画で定めているバイオマス発電の導入目標は何を想定されているのか。市の意向としては、今後どのような再生可能エネルギーを主体として導入していきたいと考えているか。・ 別の場で発言したことがあるが、家庭から出る生ごみを利用してガスを発生させることで発電できないかと考えている。市ではこのような発電について検討されてい |

るのか下水道から出る汚泥と混ぜ合わせることでメタンガスが発生するので、いいと思う。風力や太陽光よりも可能性があると感じている。ぜひ導入を進めてもらいたい。

| <塩原地区> | |
|----------------------------|--|
| 日 時 | 2023年2月18日 10:00~11:00 |
| 会 場 | 塩原公民館 第1・第2会議室 / Web配信 (Webex) |
| 参加人数 | 現地参加5名 / Web参加5名 |
| 配布資料 | 資料1 地域説明会資料 |
| 1. ゾーニング事業全体に関するご意見 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 再生可能エネルギーについて、無秩序な開発が起こってしまうことを懸念していた。ゾーニングを実施していただくことは良いことだと思う。 ・ トラブルの事例を色々と説明頂いたが、そもそも我々には太陽光の発電施設に関する知識が足りてない地域説明会では、耐用年数などシステムの情報についても前提として提示いただきながら議論する必要があると感じている。 |
| 2. エリアの条件に関するご意見 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし |
| 3. その他ご意見・質問 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな施設になると発電の恩恵が広域になるが、小さくなると恩恵を受けられる地域が狭まる懸念がある。 ・ すでに事業者が入って計画を進めているところまで規制できるのか。 ・ 環境アセスメントの過程では実際にどのようなことをされるのか教えていただきたい。自宅から4~500m離れた場所に大規模な太陽光発電が設置された経緯もありどの程度の調査や地域への説明が行われるのか気になっている。必ず住民説明会をやるよう義務付けられているのか。景観への影響評価もされるのか。 ・ 自然エネルギーを利用することは賛成だが、虫食いの的に開発されてしまうのは懸念をしている。ゾーニングについてもっと早く知っておけば安心できたと感じた。 ・ 本州一の乳産地なので、酪農と絡めた施策は何かあるのか。那須塩原市の特色に着目して進められると良い。 ・ p7の導入目標(2050年導入ポテンシャル)は今現在入っているものも含めての値か、新たに追加しての値か。 ・ 塩原温泉などもあり、地熱発電のポテンシャルはあると思う。今後の対応について、市としてはどのように考えているか。すでに計画されているところがあるか。 |

| <西那須野地区> | |
|----------------------------|--|
| 日 時 | 2023年2月24日 18:00～19:00 |
| 会 場 | 西那須野公民館 |
| 参加人数 | 9名 |
| 配布資料 | 資料1 地域説明会資料 |
| 1. ゾーニング事業全体に関するご意見 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民が事業を反対する場合、開発事業の却下、中止ができるか。事業の実施に当たっては、住民説明会などを通して住民への周知や理解が必要だと考える。 ・ ゾーニングで指定されたエリアを基に市で規制を掛けられるのか。ゾーニングの結果を可視化して広く周知し、事前に事業者の説明してほしい。 ・ 2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、市の導入目標を基にゾーニングでのエリア区分を設定し、地域説明会の意見交換を踏まえて見直していくといった進め方になるのか。 |
| 2. エリアの条件に関するご意見 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 民有林などは土地所有者の意向もある。持っている土地を太陽光発電の用地として使いたいとなった場合、ゾーニング上で保全すべきエリアに含まれていたらどのようなことになるのか。 |
| 3. その他ご意見・質問 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし |

以上